（別紙）

くじ抽選の方法について

入札において、最低価格同額入札者が２者以上の場合は，次の方法によりくじ（抽選）で決定する。

１ 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて，入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「０００～９９９」を記入する。

２ くじの手順

1. 最低価格同額入札者（以下「くじ対象者」という。）の入札参加資格確認書の到着順に

「抽選番号」（０，１，２，３，…）を付与する。

なお、郵送により、複数の入札参加資格確認書が同日、同時刻に到着した場合は鳥取県

入札参加資格登録番号の若い順に付与する。

1. 入札参加者の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額をくじ対象

者の数で除算し，余りを算出する。

　ただし、予定価格を超過（失格）した者のくじ番号は合計に参入しない。

1. 上記（２）の計算結果による余りと一致した上記（１）の「抽選番号」のくじ対象者を

落札者とする。

例）入札参加者３者のうち２者（Ｂ社及びＣ社）がくじ対象者の場合

1. 入札参加資格確認書の到着順でくじ対象者（Ｂ社及びＣ社）に「抽選番号」

（０，１，…）を付与する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業者名（到着順） | 任意のくじ番号 | 抽選番号 |
| Ａ社 | １２４ |  |
| Ｂ社 | ０７８ | 　　　０ |
| Ｃ社 | ３４９ | 　　　１ |

1. くじ番号の和を求め，くじ対象者数で除算し，余りを算出する。

１２４(A社)＋０７８(B社)＋３４９(C社) ＝ ５５１

５５１ ÷ ２(者) ＝２７５ 余り１

(3) 落札者の決定

|  |  |
| --- | --- |
| 業者名 | 抽選番号 |
| Ａ社 |  |  |
| Ｂ社 | ０ |  |
| Ｃ社 | １ | 余り「１」と一致する抽選番号【落札者】 |